

ふれあいと語らいの同窓会



東実同窓会報 NO.15

発行 〒144-0051 東京都大田区西蒲田8-18-1 TEL 03-3732-4481

東京実業高校同窓会編集委員
<http://www.17t.sakura.ne.jp/~tjd/>

新年をむかえて



第23期 会長 山本 徳太郎

語らいの場へ

同窓会の皆様および学校関係の方々にはいつも大変お世話になっております。同窓会の行事は主に1月の新年会、6月の定期総会、9月の懇親旅行です。会員の皆様には、それぞれの行事にご参加を願い、大いに会を盛り上げていただいております。

また同窓会報誌等では、多くの方々に原稿や広告をいただきました。この場をお借りいたしまして厚くお礼申し上げます。今後とも同窓会の場が語らいの場となり、会が益々発展することを祈念いたしております。



平成15年度 東京実業高等学校 同窓会総会 2003.6.7 東京実業高等学校小ホール

慣例旅行「同窓生の方々と楽しい一時」



理事長 上野 雅子

一年に一回の旅行が始まってから何年になるのでしょうか？先代の理事長の時代から行っているはずですので、2、30年は経っている事と思います。私も就任以来、毎年皆様とご一緒させていただいておりますが、いつも驚かされる事は、毎回出席されている方が10数年というものの、年をとっていらっしゃるように感じられない事です。外見は勿論、お元気さも全然衰えていらっしゃいません。私も元気さにおいては、ひけをとりますが、この元気さも同窓生の皆さんから“気”をいただいているからかもしれません。

さて、昨年もまた9月6日の土曜日に学校正門から出発し、山梨県の下部温泉に向いました。バスが動き出すと同時に飲み物が配られ、お昼前にはもう皆様良い気分となり、何とも明るい車内となりました。ビンゴゲームあり、カラオケありと今時の若者達に負けないパワフルな時を過ごし、午前中はあっという間に過ぎてゆきました。昼食は由比正雪緑りの地、由比にて桜えびの御膳をいただき、旧東海道を散策し、その後身延山に向いました。

奥の院迄は時間が無く、本堂附近のみの参拝でしたが、こんな山奥に大きな寺院建立は大変な事であつたらうと

思います。そこから下部温泉迄は車で30分程で、緑の多い山中を快適に走り宿へ着きました。夜の宴会も例年通り和気藹々の楽しい一時でした。芸達者な方々も多くいつも笑いの絶えない会で、これまた若さの秘訣かもしれません。

次の日は今年が一番の目的である新生なった山中湖学寮見学とバーベキューの昼食会でした。この日は、あいにくの雨模様でしたが、空気の美味しさと皆様の若さで盛り上がり、中庭でのバーベキューは大変好評で、用意された食材は見る間にお腹の中へと消えてゆき、楽しい一時を過ごしました。八十周年記念事業として建てかえられた学寮は、生徒達のクラブ活動等で使用されておりますが、同窓会からの寄贈のテーブル、椅子も立派なもので生徒達は快適に過ごしております。ちなみに全国大会出場をはたした駅伝チームは、東京都大会の前に山中湖で合宿をし、その大会で見事優勝しました。生徒達を使用するのは主に夏休み、連休の時など限られております。もし何人かで使ってみたいと思われる同窓生がいらっしゃれば、学校の方へ問い合わせみて下さい。学寮が「学校と皆様との交流の場」になれば幸いです。



平成15年度 東京実業高等学校同窓会総会 2003.6.7 東京実業高等学校小ホール

東実のこのごろ

二頁 木村 勇雄

21世紀が始まった2001年、16年ぶりに男女共学が再開されました。これで2003年の昨年、三学年すべて男女共学の形がそろった事になります。今まで卒業生の数3万人以上、うち女子5000人弱と方々で説明会がある度に言ってきましたが、正確な数はわかりません。女子が入学し、学校の中も随分と明るくなったように思います。

狭い校地の中で2000名を越す在校生がいた数年前から見れば、現在の1500名の在校生を考えた時、ゆとりがあるように見えますが、実際には実習室や保健室・進路指導室の充実で逆に普通教室数は手狭です。商業科は普通科ビジネスコースに改められ、普通科文理コースと共にコンピューターの授業が必須となった現在、コンピューター実習室はフル回転の状態です。特にビジネスコースの生徒は、世の中で実際使用されているマイクロソフト社のMOUSE資格の取得を目指し、さらには上の試験として初級アドミニストラータ試験合格を大きな目標として考えています。

電気科の生徒が目指す資格の中で第二種電気工事士試験は、昨年も15名(2・3年生合わせて)の生徒諸君が日夜の努力の甲斐があつて合格となりました。これは国家試験であり、都内の高校生の中でも常にベスト3に入る位の成績です。

機械科は、工芸部の生徒を中心に数年前からロボット相撲コンテストに出場し上位を目指しています。今年は2回戦まで勝ち上がりました。

また、機械製図ではAutoCADを都内

の高校でいち早く取り入れています。「ものづくり」の楽しさを卒業までに味わってもらいたく、何か大きな完成品を作り達成感を味あわせたいと考えています。

さて、創立80周年を記念し山中湖学寮を建て直しました。前の建物は約80年前の山梨県都留郡の裁判所を移築したものと伺っています。本校の創立された頃に建てられたという事で因縁めいたものを感じていました。

前の建物の名前は只「山中湖学寮」と名付けていましたが、実はもう一つ「楚雲寮」という名を故上野幸一先生は考え、自分で板を買って来て板書し、校長室に長い間立て掛けていました。今度、その看板が日の目を見る事になったわけですが、幸一先生はこの事をずっとお見通しで、前もって作っておいてくれたのではないかと今では考えています。卒業生は誰でも使える施設ですのでどうかご利用下さい。



学校長 上野 毅



新しく建てかえられた山中湖学寮(楚雲寮)

お菓子のご用命はアルベリに
和洋菓子、クッキー、焼菓子、ギフトetc
まごころこめてお届けします。

株式会社 **アルベリ**

〒230-0062

横浜市鶴見区豊岡町7番14号

TEL: 045-581-5441

FAX: 045-573-6116

<http://www.alberi.co.jp>

第23期 山本 徳太郎

オーダーメイド専門

企画から製品まで(多少なりとも製作します)

ファイル・バインダー・表示板・掲示板・黒板・ディスプレイ
紙・ビニール・プラスチック・金属・ゴム・繊維・木製品 その他

米軍、銀行、航空、船舶、外国商社等納入

企画・製作

TEL(03)3241-1496

株式会社 **伊藤商店** FAX(03)3241-1439

東京都中央区日本橋本石町4-2-2 〒103-0021

第18期 伊藤 勝啓

学校近況報告



副校長 青木 英二

■ ご挨拶

昨年4月より定年退職されました嘉戸直民先生の後任として私が副校長に就任し、同時に同窓会の学校側の副会長となりました。

今後、私学をとりまく環境は一層厳しさを増すことが予測されますが、学校及び、同窓会の発展のため努力する決意です。どうぞよろしく願いいたします。

■ 新たな男女共学3年目を迎えて

昨年4月の入学式では395名の新入生を迎えました。普通科文理コース、ビジネスコース併せて64名の女子生徒が入学し、新たな男女共学として3年目で普通科は全学年共学となりました。

3学年全体で女子生徒は251名です。また、女性の教員も今年度新たに2名就任し、現在専任の女性教員は6名となりました。

2001年度から共学復活を含めて新たな学校づくりを進めてきました。3年経過して新たな節目を迎え、さらに次の改革に向けて教育課程の見直しも検討しています。

教職員一同、今後も常に前向きで学校の教育の充実のために努力をしていきます。

■ 交換学生来日

6月14日アメリカボルダー地区の先生1名と8名の生徒が交換留学生として来日し、本校の生徒・教職員の家にホームステイをし、42日間交流しました。

今回の先生・生徒たちは、これまで以上に日本語と日本の文化に対する研究心が強く、積極的に勉強したいという意志が強く感じられました。

生徒やその家族との交流、教職員との交流、地域の中学生との交流を通して多くのことを学び、満足して帰国しました。

■ 活躍する各クラブ

* 全国大会で活躍の陸上部

本校陸上部の駅伝チームは、第53回男子高校駅伝大会東京都予選で、102校出場チームの大激戦を制し見事優

勝しました。同時に、全国大会初出場を勝ち取りました。12月21日京都で行われた全国大会では、ほとんどが連続出場という強豪校の中で44位という結果でしたが、初出場の重圧に負けず完走し、東京代表としての責任を果たしました。

機械科3年の児島大祐君は、10月のインターハイに東京代表として出場し、5千メートル競歩で第3位に入賞しました。

* プラスバンド部 全国大会で金賞受賞

全国高校駅伝と同じ12月21日、さいたまスーパーアリーナで行われたマーチングバンド全国大会で、本校プラスバンド部は小編成の部で見事金賞を受賞しました。

今回で全国大会連続19回目の出場となり、金賞15回、銀賞4回受賞し、内1回はグランプリに輝き、2回は小編成の部で優勝しています。

毎日の厳しい練習の成果が結実しました。

* 2年連続ベスト8の野球部

夏の全国高校野球大会東京都予選では、優勝候補筆頭の帝京高校を破り、ベスト8に入りました。準決勝では優勝した都立雪ヶ谷高校に破れましたが、新聞等でも記事になりました。

■ 教職員の異動

* 新任教職員

商業科 湯尻 英明先生
体育科 西岡 枝里子先生
数学科 岡崎 有里先生

* 退職教職員

機械科 宮武 茂樹先生
電気科 佐藤 節夫先生
電気科 嘉戸 直民先生
数学科 中野 義久先生
英語科 岡田 求先生
数学科 疋田 伸汎先生

機械科だより

「機械科の現況について」

著 川谷 勇輝



科長 金子 健一

伝統ある東実の機械科では、入学した生徒に各種汎用工作機械、溶接、実機エンジンの分解・組立などの他にコンピュータ搭載のマシニングセンターやワイヤーカット、NC旋盤などの工作機械による素材の基礎的な加工から応用を通して「ものづくり」の楽しさを習得させています。さらに、IT時代にふさわしいパソコンによるアプリケーションソフトの利用技術、CAD、ロボットなどの実習を通してIT時代を乗り切れる技術力を養う授業を展開し、また金属材料の特性を調べるための各種材料試験、流体実験、計測実験を行うことで実験のもつ意義を学び機械との関連を指導しています。

要約すると、1学年では機械科としての基礎知識の充実、2学年では各種技能講習会での資格取得、3学年では各生徒のめざす進路に向けて、細かな指導に重点をおきながら充実した3年間的高校生活を送れるように教職員一丸となって取り組んでいます。

今年の東実祭では、機械科及び機械科2年C組の全面協力による機械科展を実施しました。その内容は、機械実習などの各担当者より1年から3年までにつくりあげた作品の展示、他にCAD、マシニングセンター、ポケコンカーなどの実演を行いました。特に、ネームプレートを制作し、それをプレゼントしたことは好評でした。

この他、機械科2年B組ではクラスの総意により、東実祭のメインゲートにすばらしいアーチを製作して機械科の意気込みを来校者にPRしました。今回の東実祭での審査の結果、機械科展は特別賞、アーチ製作は功労賞に輝きました。機械科に入学した生徒が、座学や実習、実験を通じて習得した技能、技術を東実祭で「かたち」として表現できたことは、すばらしいことです。そして、このような技能や技術を身につけて機械科を卒業していく彼らは、日本の「ものづくり」の担い手として、大いに活躍することでしょう。



3年生応用工作 カットエンジン製作風景 そのI



そのIII



そのII



出来た!

電気科だより

「同窓会の皆さん、こんにちは！」

一蘭 千金 貴科

科長 長谷川 浩



同窓会の皆さん、こんにちは。今年度で新カリキュラムになってから、ちょうど3年目になりました。また、平成13年度から復活した男女共学も今年で3年目。全年に女子生徒が揃いました（と言っても電気科・機械科は男子生徒のみですが…）。

さて、今年度入学した1年生は約400人と定員少し下回ってしまいました。特に工学系の人気に陰りが見えはじめ、機械科は2クラス、電気科も始まって以来の1クラス編成となっております。また、話は違いますが、毎年7月に実施してきた新潟県・奥只見(緑の学園)の発電所見学旅行も、学校側の意向により中止となってしまいました。寂しいかぎりです。

授業の方では昨年度より始まった自由選択が2年目となりました。2年生の電気関係科目は「電気工事技術演

習」と「デジタル技術演習」の2科目を開講しています。中でも3年のデジタル技術演習の人気は高く、他科(コース)からの希望者も多かった為、40名の定員を遙かに超えてしまいました。このデジタル技術演習は、昨年まで3年生の電気実習Ⅱで行っていた論理回路実習とパソコン実習を、他科の生徒でも理解しやすいように内容をリファインしたものです。実技(実習)を伴う演習でもあり、皆が真剣に取り組んでいます。

最後に平成15年度、「第二種電気工事士」(国家試験)の合格状況をご報告いたします。7月下旬の技能試験に17名がチャレンジし、見事15名が合格。免状を手にする事が出来ました。技能合格率88.2%は、今までで一番高い合格率となっております。



平成十五年
度
「第二種電気工事士」
合格者

楽しい室内空間作りのお手伝い

インテリア 遠藤商店

〒146-0085 東京都大田区久が原3-34-12
TEL (03)3752-3027 FAX (03)3752-3359

第22期 遠藤 孝一

より良いオフィスを提案する！
広がる夢オフィス kikuya-net

菊屋浦上商事株式会社

〒144-0051
東京都大田区西蒲田7-45-8
TEL(03)3737-1551 FAX(03)3737-1558
<http://www.kikuya-net.co.jp>
E-mail:tokyo@kikuya-net.co.jp

代表取締役 浦上 喜久二

普通科だより

「男女共学になって 3年目の文理コース」



科長 三山 弘

男女共学になって3年目に入りました。本年度の入学者は90名（女子13名）ですが昨年と比べて女子が減りましたので来年度は増える事を希望しております。

平成14年度の進路状況は、大学・専門学校に約80%、就職は数名で、残りは浪人などです。本年度も多数の生徒が大学・専門学校を希望し、一般入試以外の生徒は2学期中に決定しました。また、初めて女子が卒業しますが、今のところ順調に決まっております。

特に、大学進学については、昨年、報告させて頂きましたが、本校でも指定校の数が多くなり、入試の多様化により無試験で入学できる場合が多くなりました。しかし、その結果としてはたして大学の授業についていけるのかどうか多少危惧しています。また、入学したものの退学をしますと指定校を取消しになる場合もありますので、後輩の為にもぜひ頑張って卒業して欲しいと思います。

普通科設置以来、本校の目玉として実施してまいりました学習合宿が、諸般の事情により止むなく中止となりました。この事は大変残念に思っております。将来、合宿が再開される事を希望しておりますが、取り敢えず学校での講習会（夏期では15日間）や補習などを強化し、学力の向上に努めております。なお一層、効果が上がる勉学の機会も検討しております。

来年度、藤吉先生（英語科）が、交換学生の引率としてボルダーに行かれます。

最後に、同窓生の皆様のご健康と社会での活躍をお祈り致します。



「進化するビジネスコース」



科長 小畑 雅一

普通科ビジネスコースも開設3年目を迎え、すべての学年が男女共学になりました。現在の在籍数は3年生が7クラス308名（男子244名、女子64名）、2年生が5クラス236名（男子168名、女子68名）、そして1年生が4クラス161名（男子113名、女子48名）となっております。ビジネスコース開設と共に変更したカリキュラムも今年度、全体が動き出しております。

生徒たちは自分の興味・関心、また進路希望などを考慮して情報処理関連や会計関連、そしてビジネスマナーなどの選択科目にも取り組んでおります。また資格試験でも、昨年はのべて約700名が3級以上の簿記や情報処理などの資格を取得し、さらに上級の資格に挑戦すべく日々補習や講習に取り組んでいます。教員も刻々変化するビジネス社会にアンテナを高く広く張り巡らしています。そして、社会の求める知識や技術の教授と資格への挑戦を今後とも進めていきたいと考えております。

さて、平成15年度、ビジネスコースにまた新たな専任講師が加わりました。湯尻英明先生（法政大学経営学部卒）です。先生は現在1年生の「簿記」と3年生の「課題研究」を担当しています。新たな戦力を迎え、ますます充実した授業を展開していきたいと教員一同張り切っております。商業科卒業の同窓生の皆様の中には、商業科がなくなり、少し寂しい思いをお持ちの方もいらっしゃると思いますが、ますます進化するビジネスコースを今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。



生徒会より...



生徒会長 高倉 裕太

私たち生徒会は、全校生徒1537名それぞれが、各委員会・各クラブで積極的に、また意欲的に活動することで成り立っています。特に、今年度は全国大会常連の吹奏楽部に加えて、陸上部が全国駅伝大会に出場するという、喜ばしいニュースまでご報告できることを嬉しく思っています。また、東実祭では実行委員会の努力が実り、こ

こ数年において最高の来校者をお招きできたことや、インターアクト委員会が今年度から新たに活動を開始したり、委員会活動の充実もあわせてご報告いたします。

生徒会執行部もこのような生徒会活動全般を滞りなく行えるよう、生徒会誌の発行や、姉妹校である東京高校との交流をかさねながら努力している毎日です。

これからの行事等においては、今までの伝統をただ引き継ぐばかりでなく、新しい事にもチャレンジし、より意義のある活動をしていきたいと思っています。

校内幹事より...



校内幹事 知念 義裕
(英語科・45期商業科)

「本校をより立派な高等学校に育てるためには、次の三つの点が欠かせない。一、本校の教育方針のもと、教職員が一致団結して指導にあたること。一、校舎、設備等を、社会のニーズを先取りして充実させること。一、母校を愛する同窓生の支援と、同窓会活動の充実である。

以上、私の思うところを、君たちにもよく理解をして欲しい。」20年前に、故上野幸一校長が私たち校内幹事を集めた時に語られた言葉です。同席された当時の副校長であった故井上稔先生と共に、熱く語っておられたの

を今でもよく覚えています。

あれから20年の間に、商業科女子の募集停止、新校舎建設、そして、現在の普通科の共学化、……母校が変遷してきたことはご承知の通りであります。

さて、昨年3月の卒業式において、卒業生を代表して答辞を奉読した生徒会長が、次のような宣言を致しました。「5年後の2008年10月に、私たち第78期生は母校にて同窓会を開きます！」この計画は、各クラスの同窓会幹事が、卒業を前に取り決め、卒業生一同の賛同を得たからこそその宣言でした。勿論、学校長、同窓会幹事の方方にもご相談し、その際にはご支援頂けるとのお約束もいただきました。78期生のみならず、今から5年後を楽しみにしている教職員も多数おられると思います。

伝統ある本校の同窓会活動の新たな1ページになれば、幸一先生、稔先生にも微笑んでいただけますでしょうか。

美しい日本語を大切に

株式会社 佐々木印刷所

〒146-0095 東京都大田区多摩川1-18-15
TEL (03)3758-0710 FAX (03)3758-2821

第54期 佐々木 健

みんなのオアシス
東京実業高等学校食堂

SHIDAX

シダックスフードサービスは、
全国約2000カ所の
オフィス、工場、学校、病院などに
1日40万食を提供している会社です。

シダックスフードサービス株式会社
〒163-1036 東京都新宿区西新宿3丁目7番1号
TEL: 03-5908-1387 新宿パークタワー

同窓会近況報告

平成14年度 収支決算報告書

自 平成14年 4月 1日
至 平成15年 3月 31日

正 誤 表

9ページの平成14年度 収支決算報告書の収入の部に誤りがありました。下記の通り訂正いたします。

誤		
収入の部		
科 目	14年度予算	14年度決算
前年度繰越金	3,476,048	3,476,048
終身会費	9	11
寄付金	4,000,000	4,110,000
広告費	100,000	240,000
総会会費	60,000	13,000
旅行会費	300,000	204,000
新年会会費	1,000,000	710,000
受取利息	1,000,000	640,000
雑収入	595	151
	200,000	245,081
合 計	10,136,652	9,638,291



正		
収入の部		
科 目	14年度予算	14年度決算
前年度繰越金(普通)	3,476,048	3,476,048
前年度繰越金(郵便)	9	11
終身会費	4,000,000	4,110,000
寄付金	100,000	240,000
広告費	60,000	13,000
総会会費	300,000	204,000
旅行会費	1,000,000	710,000
新年会会費	1,000,000	640,000
受取利息	595	151
雑収入	200,000	245,081
合 計	10,136,652	9,638,291

			次年度繰越金(普通)	576,652	4,671,229
			次年度繰越金(郵便)		8,011
合 計	10,136,652	9,638,291	合 計	10,136,652	9,638,291

平成14年年度の収支報告書を監査致しました。

その結果適正且つ妥当であることを認めます。

平成15年5月28日

会計監査 笠原 忠雄 印
小島 浩 印

平成15年度 事業計画書

【総務委員会】

●総務分会

- ① 常任幹事会の開催計画及び運営
- ② 当会々員への同窓会行事参加の推進
- ③ 定期総会並びに懇親会の開催計画及び運営
(平成15年度計画)

日 時: 平成15年6月7日(土) 15時～

場 所: 母校 小ホール

懇親会会場: 「プラザ・アペア」会費 3,000円

- ④ 当会に必要と思われる団体等が開催する行事への参加

●会計分会

- ① 年度会計管理

●企画分会

- ① 会報の編集出版(15号発行予定)
- ② 会則に関する事等

●組織分会

- ① 卒業生(同窓会々員)名簿の管理
- ② 各委員会の要請により名簿の提出・整理

【事業委員会】

- ① 懇親旅行会の企画及び運営

(第21回目を計画)

日 時: 平成15年9月6日(土)～7日(日)

行 先: 下部温泉「東京実業高校新学寮見学」

会 費: 28,000円予定

- ② 新年会の企画及び運営

(平成16年度計画)

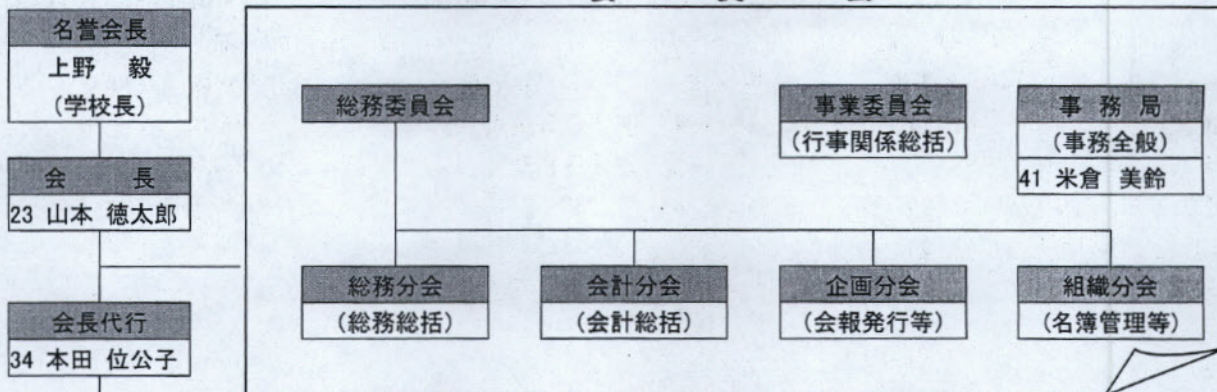
日 時: 平成16年1月24日(土)

* 会場及び会費は未定

- ③ 東実祭に参加「どら焼き」の販売実施予定
- ④ その他の事業に関する事項等

平成15年度 同窓会組織

委員会



副会長
青木 英二 (副校長)
29 箕輪 弘数
39 戸田 三光
41 滝口 房枝
41 森田 洋司

常任幹事
18 坪井 治
22 遠藤 孝一
23 塩野 理二
25 吉村 和重
28 関根 秀夫
34 中山 勝博
35 河西八重子
36 天野 昇
36 阿部 吉伸
37 斎藤 君子
37 白銀 正明
37 渡邊 正信
38 田所 豊
38 川邊 國造
39 多田 和人
39 山中 俊子
41 加藤 憲治
41 柴田佐智子
41 友田 美幸
42 臼田 佳彦
42 田畑 慶子
42 中山 廣一
48 佐藤まり子
54 佐々木 健

顧問
17 村松 濱代
27 渡邊 和彦
39 黒田 芳彦

相談役
16 青木 茂夫
16 小宮 龍雄
17 野村 勝一
22 井上 實
23 小島 浩
32 川名 重士
34 後藤 光明
35 木村 恭久
37 米田 仁昌
会計監査
18 笠原 忠雄
23 小島 浩

幹事長
34 浅賀 秀雄
副幹事長
42 井上 昭
幹事
42 萩野 知昭
42 鈴木 政廣
43 千田 一雄
43 森 吉男
45 知念 義裕
45 馬場 文男
46 原田 忠彦
46 飯塚 方子
47 中島 京子
54 村山 隆
62 中村 大
66 深川 剛

★氏名の前の数字は「卒業年度」です。
★幹事は東京実業高校卒業の「現職教員」です。

スポーツのことなら!
しろかね
白銀スポーツ

ユニフォーム・スポーツ用具
用品・施設・工事一般
カップ・賞品・トロフィー

〒143-0024 東京都大田区中央8-29-7
TEL(03)3754-8679 FAX(03)3754-4845

第37期 白銀 正明

総合印刷

シンセイ印刷株式会社

〒142-0052 東京都品川区東中延2-4-2
電話03(3784)3565(代) F A X 03(3784)3567

即席漫才連発... 懇親会バス旅行



第38期 川邊 國造

15年9月6日、36名の参加者を乗せたバスは、定刻通り母校前を出発した。目的地は「下部温泉」だ。

車中、ゲームやカラオケに興じ、ガイドさんと参加者との軽妙なジョークの応酬に爆笑し、途中「由比正雪」ゆかりの地、「旧東海道由比宿」で昼食を摂り、「身延山久遠寺」に参拝し、予定通り「下部ホテル」に到着した。

“信玄の隠し湯”で有名なこの湯治場で、ゆったりと温泉に浸かり、さあ楽しい宴会だ。宴の最後に「都はるみ」の“好きになった人”の歌に合わせて全員輪になって盆おどりの炭坑節を踊るといふ、この旅行の慣例を私は初めて体験したが面白かった。翌日は、雨模様で峠から望む富士五湖は霧に隠れていたが無事山中湖にある学寮「楚雲寮」に到着した。ここで母校のスタッフが用意してくれた材料を使ってバーベキューで昼食だ。時間がたっぷりあり、理事長

や校長も交えて楽しく談笑することが出来た。

最後に「東都バスの黒田さん、佐藤さん」「相鉄観光の堀江さん」そして「旅行担当の幹事さん」。とても楽しい二日間を過ごさせてくれて有難う。この次も大勢で行こうね。

定期総会

平成15年の東京実業高校同窓会定期総会が6月7日(土)3時より、母校の小ホールに於いて行われた。

大勢の出席者が集い、新しく卒業された若い幹事の方も出席され、にぎやかな中に開催された。司会を36期の天野昇さんが進める中、議長選出がなされ、6議案すべてが承認されました。その中の一つ役員選任の所では3名の新しい常任幹事が選ばれました(36期阿部良伸氏、38期川邊國造氏、56期佐々木健氏)。第二部の懇親会は会場を外に移し、ア・ペアのホールで行われました。

ご来賓に東京高校同窓会々長河津章夫様、理事長上野雅子様をお招き致し、和気藹々と楽しい雰囲気の中歓談し、最後には校歌を全員で歌って定期総会の幕を閉じる事が出来ました。

皆様のご理解とご協力のおかげと感謝致しております。

(H. I)



平成15年度 定期総会 母校小ホール



身延山久遠寺見学



宴会風景

同期会からの報告

本年度は「方円会」中止…



第16期 青木 茂夫

＝平成15年6月21日(土)晴れ、33.6度＝
 同窓会の総会とぶつかるのを避けて、大幅に変えたのに幹事の3人、青木(大腸ガン)・和田(胃ガン)・小宮(胆のう管炎)が揃って入院することになった(現在は各人通院加療中)。やむを得ず、今年度は中止となった。
 毎年楽しみにして出席している方には申し訳ない。誠に先細りの様相で寂しく思う。快眠、快食、快便、古い言葉だが、これが大事なんだよ。

第23期より

15年度同期会…平成15年6月14日、川崎駅ビル・カメリアホールで開催。参集19名。(16年度は、旅行の予定です)
 第23期 塩野 理二

めっき材料総合商社

株式会社 三 松

本社 東京都大田区西蒲田7-57-11
 〒144-0051 TEL.(03)3733-7131(代)
 営業所 藤沢市辻堂西海岸2-14-45
 〒251-0047 TEL.(0466)34-1711(代)

第17期 村松 濱代

写真撮影・印刷

入学案内・ポスター・卒業アルバム

東京写真工芸株式会社

TEL.03-3303-3333

東京都世田谷区船橋6-1-2

「俳句」

- 小石投げ 公園の池 春の音
- 痛ぐるま 花にふれゆく 上野山
- 花の下 子らもまねての 踊りの輪
- 花冷えに 酒の壺さげ 友来たる
- 宴果つ 幹事のたたむ 花筵
- 陽炎を 突き破り行く 一輪車

第十八期 伊藤 勝啓

一八会(18期)より



第18期 伊藤 勝啓

我々母校を巣立ち早60年の歳月が流れ、今回の一八会は卒業60年を記念して母校見学と懇親会と致し、母校を訪ねました。しかし、かつて我々が学んだ学舎の姿は、そこになく戦後益々発展した母校の姿を先生に説明して頂き、戦前・戦中・戦後を生き抜いて来た我々にとっては、母校のすべての面で驚くばかりでした。更に発展する事を心よりお祈り申し上げます。また、来年の同期会も元気で友達とお逢い致したいものです。



懇親会(平成15年10月7日)於:蒲田駅前「がんこ」

19期同窓会「19実会」より



第19期 吉浜 照治

東実卒業以来60年、当時の150人は、今50人です。同窓会の名称も19期生なので「19実（とくじつ）会」と称して、今日まで同窓会活動をつづけております。毎年、何人かの仲間を葬送するのはとてもつらいことであります。

今年、平成15年10月12日、黒川利夫君・河合純一君・小野銈一郎君ら横浜地区の会員が幹事役になって、横浜の「崎陽軒宴会場」で出席16人で開催しました。遠くは仙台市から塩沢三郎君、あるいは闘病13年の小高平吉君

も車椅子で奥様と共に参加致しました。これには全員大感激でした。また、本年86歳の三科六郎教官殿も横須賀から参加されました。語る言葉は毎年の如く、東実時代は異色個性共々強烈な良き教師達にめぐまれ、忘れ得ぬ思い出と体験を重ねることが出来たということであった。明年の同窓会は、東京地区の会員（細江君ら）に幹事役をお願いし、母校の近くで開催することとしました。（小野銈一郎君は、この同期会準備期間中に急逝されました。誠に残念のきわみです。合掌…）

<平成15年11月21日寄稿>



参加者一同 於：横浜「崎陽軒」にて

29期級会より 「卒業して人生節目の級会…」



第29期 箕輪 弘数

昨年の級会（平成15年10月25日開催）は、卒業して50年の節目の級会となる。思えば前々回の際は40年振りの級会、前回は60歳の還暦の級会と偶然にも節目・節目の級会となった。今回は、宮地政幸先生が所用の為、初めて欠席されましたが出席者は10名。場所は穴守神社ソバの「鮮プレんティ」クラスメートの店。宴は午後4時に始まり、東実時代の話や歌の文句じゃないが「酒と女…」の話で盛り上がり、延々4時間にもおよぶ。まだなごり惜しい8名、JR蒲田の西口に在るスナックで年甲斐もなくカラオケ三昧、夜の更けるのを忘れ楽しい一時を過ごす。



参加者一同 於：穴守神社「鮮プレんティ」にて

学寮を訪ねて… 「徽(かび)と年輪」

第22期 井上 實



「これにて一件落着ッ…」奥の方から袴姿の遠山の金さんが現れるのではないか！私はそんな気がする江戸幕府のカビの臭いが鼻を突く、玄関の土間に立った。そこには建物の骨組みの梁と大柱が天井を張り巡らした百年以上の風格ある木目が白く浮き出されていた。

22年前、学寮が開設された記念を機会に、同窓会第一回目の旅行会を計画したが、何しろ予算がなく、各人から3,000円徴収しての挙行であった。交通の便はブラバンのワンボックスカー、その他は各人の乗用車を持ち寄って20数名での旅であった。都留高等裁判所の移築と云われているが、戦前は都留市の地名は無く「谷村^{やむら}裁判所」と称し、富士急行電鉄(旧富士麓線)の都留駅(谷村横町)の前あたりにあったそうだ。

ともあれ、この学寮の二階で100畳敷きに煎餅布団を並べ雑魚寝した。その大部屋で若かりし男女の友(名前は覚えているが強いて記さない)が本気でレスリングをした事は今でも記憶に新しい。体育館が出来てからは莫塵を敷き、男女車座で手料理を食した。本当に若かったなあ～、と古い学寮しか思い出すことができない。

「第一回懇親旅行(学寮にて)」



「懇親旅行に参加して…」

第37期(前同窓会事務局)

米田 仁昌



第21回懇親旅行に参加した。毎年1回開催されたので、初回から21年目になる。今回は、帰りのコースで「山中湖学寮」に立ち寄った。この懇親旅行の第1回目(5回連続)が学寮だった。

9月第1週の土・日曜日、生徒が夏の合宿の後、参加者20名位。学校のワゴン車と有志の自家用車数台に分乗し、箱根、または富士五湖などを経路したりしながら学寮へ。当時の建物は旧裁判所を移築したので、天井が高くドッシリとしていた。

我々が到着してから体育館の片隅にゴザや座布団を敷き、会場設営。延々と宴会は続く。2次会は大部屋に移り、18期の田中氏から借りた8トラ(カラオケの機械、画面は出ず音楽のみ、歌詞は本を見ながら唱う)でカラオケ大会。なかにはプロレス?をする者もいた。夜通し賑わった。翌日はゴルフコースと観光コースに別れ、それぞれ出発。観光コースは出発前にオニギリを持ち込み、途中釣り堀で車を止め、釣り大会を。釣れた魚をその場で塩焼きにし、オニギリで自家製の昼食。昼食後は、のんびりと近辺を散策したりした。それにしても現在の学寮の管理人「佐藤さん」が全然変わっていない(昔のまま)のにはビックリした。久々に学寮に行ったので、昔を思い出した。

それにしても現在の学寮の管理人「佐藤さん」が全然変わっていない(昔のまま)のにはビックリした。久々に学寮に行ったので、昔を思い出した。

正しいメガネ・ファッション性あるメガネ
・医療器具でもあるメガネ。を高度の技術
でご調整しております。

株式会社 メガネの金正堂

〒231-0045

横浜市中区伊勢佐木町2-68

TEL(045)261-3418 FAX(045)261-3252

<http://www3.ocn.ne.jp/~kinshodo/>

E-mail:kinshodo@poem.ocn.ne.jp

戦前戦後の東実 野球部活動について

第17期 佐藤 三男



今回、塩野理二氏(23期)より表記について、お問い合わせ。この期間の正確な部史も存在せず、OBとして残念に思っていたのですが、この機会に、と残る資料記憶を基に可能な限り、正確に記してみたい。東実が現在地に移転した昭和11年、部創立はこの年。私は昭和12年入学、翌13年から16年卒業までレギュラーとして、野球活動を続けた。往事を知る最後の一人と思っている。

終始悩まされたのは、練習場の確保。今、隣接の御園中学は無く一面野原、「三島が原」と呼んでいた。

昭和15年までは使用出来たが、16年からは主に丸子橋下の河川敷地を使用した。この間の公式戦は、13年2回戦敗退(戸塚)。最上級生は、平林、佐々木、青木、杉田さん。コーチは上林繁次郎氏(明大一中日一代議士)。

14年は公式戦記録なし。最上級生は、長谷川、小泉さんで、15年2回戦敗退、最上級生は、北山、岡、原田、内田、間沢さん。コーチは上林氏と宮本利学氏(明大戦死)。16年3回戦敗退(神宮)、最上級生は、佐藤、萩原、南雲、高橋、市村、大島、飯島。この年甲子園は

中止、在部の下級生は、熊笹、中込、佐々木、大久保、勝島、辻岡らの諸君。昭和17年は部活動停止。当時の主なる練習試合の対戦校は、荏原、東京、青山、高輪、攻玉社、慶應、立正。特に早実には大敗した記憶がある。

《戦後の歩み》…私は復員して昭和21年、「野球が好き、野球がやりたい」の一心で、後輩の諸君と共に、焼け跡の瓦礫や雑草を整地した。どうやら基礎的なトレーニングができるまでに至り、復活第1戦は慶應商に13対0で完勝。第2戦は練真中に7対11で敗退。ここから東実野球部の戦後がスタートした。翌22年5月10日、高輪商に8対9で敗退の記録がある。

戦後復活時の部員は、塩野、長島、山本、武井、長瀬、平野、越前、午頭、秋末、竹内、鈴木ら諸君。今、東実在学の5年間を想えば、次第に軍事色は濃くなりつつあるも、校風はリベラルだったし、野球なしの学生時代は考えられない。その仲間も今では私と萩原君の二人だけとなった。時は流れて感無量。

今回、この機会に恵まれたのも、東実同窓会報13号で、塩野理二氏の寄稿から消息を知ったのが縁。その意味で同窓会報はOBと学校との貴重なパイプである事と痛感した次第である。

野球部も昨年8強にまで進出し、今一步です。蒲田駅頭に甲子園進出の大横断幕が掲げられるのはもはや夢ではなくなった。その日を期待しております。

通信欄

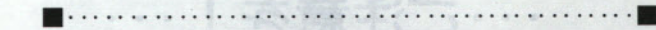
事務局の皆様おめでとうございます。お骨折りが苦労さまです。

「感想」あの日本の危機が緊迫する中、私は昭和18年12月(1943)に繰上げ卒業してから半世紀以上が経つ。想い出は、広くない校庭を掠める様に目蒲線が音を立てて通過。その校庭に一面のテニスコートがあった。私は晴天の毎日、時期も考えず、また、期末試験中でもテニ

スの練習に我を忘れた青春がなつかしい。そして、友情に感謝し、時と共に深くなったあの頃…。それから60年がアツという間に過ぎた。今回は残念ですが欠席です。

「再会の夢半世紀 年賀書く」賀状には語り尽さない60年 第19期 小出 与三

◇第23期の塩野理二氏は、平成15年の秋の叙勲で「瑞宝双光章」(保護司39年で)を受賞された。



木造住宅耐震補強工事
建築・土木防水工事
リフォーム工事

渡辺商会 知事許可 (般-9)第5472号

渡邊正信
2級建築施工管理技士

〒235-0023 横浜市磯子区森6丁目11番20号
TEL.(045)761-3010(代) FAX(045)761-9570

第37回五葉会 渡邊 正信

訃報

- 16期 平田 博 平成15年8月1日
- 16期 大谷 邦太郎 平成15年10月26日
- 17期 神 俊夫 平成15年4月29日
- 19期 赤坂 恒次 平成15年1月11日
- 20期 飯田 隆太郎 平成4年4月
- 20期 田島 裕次 平成15年1月30日
- 23期 富田 寛 平成15年
- 23期 高瀬 健二 平成15年1月
- 30期 浅沼 宏 平成11年
- 40期 横溝 英治 平成9年
- 46期 玉木 昌明
- 65期 川名 章 平成15年2月11日

事務局だより

平成15年度(第79期)卒業同窓会幹事名簿

平成16年3月卒業のクラス別同窓会幹事です。

- クラス 担任 各クラス2名(14クラス)
- M・A 佐藤(卓)先生…○児島 大祐・原 和康
 - M・B 金子 先生… 北口 照・浅野 一樹
 - M・C 村上 先生… 石川 俊也・田中 翔悟
 - E・A 須賀 先生… 松下 尚人・武田 好朗
 - E・B 小川 先生…○佐々木康太・武藤健志郎
 - O・A 須貝 先生… 田近 裕之・芳賀 理美
 - O・B 町田 先生… 田中 裕美・渡邊 一仁
 - O・C 日比野 先生… 峰 健一・佃 眞希
 - O・D 淵田 先生…○狩野 幸恵・池上 航
 - O・E 宮田 先生… 池田 智之・佐々木妃沙
 - O・F 横田 先生… 伊部 大介・内藤枝里子
 - O・G 工藤 先生… 大場 正基・久保 りえ
 - O・H 北井 先生…○鈴木 亮太・中野さゆり
 - O・I 鈴木(政)先生… 波根 康輔・今成 友美

注：◎代表幹事 ○副代表幹事

学年主任＝ 横田 正明 先生



…同窓会行事に参加を！…

定期総会(6月) 懇親旅行(9月) 新年会(1月)の同窓会行事は毎年同時期に行う予定です。どなたでも参加出来ますので、是非お友達に声を掛けて気軽にご参加下さい。事務局にお電話等でお尋ね下されば、その時期に案内状を送付致します。意外な人と出会うかも知れません。皆様方、多数のご参加をお待ちしております。

同窓会のホームページが立ち上がりました。

<http://www17t.sakura.ne.jp/~tjd>

…ご注意を！…

同窓会と称して「只今、同窓会で名簿を作成中ですのでご寄付を」と言った紛らわしい内容で、本人の留守中、家庭に電話して来る業者がいる旨の苦情が事務局に入ってきます。これらは、一切事務局とは関係ありません。

不審と思われる時は、次のような対応をしてください。

※ 家族の者には、「自分が対応するから」と言って、先方の連絡先(住所・電話・担当者名)を聞いてもらい、必要以上は応じない。特に金銭にからんだ時は即答せず、充分納得してからにする。学校に問合せのもの可。

もし、このようなことがありましたら、相手方の連絡先を事務局に通報して下さい。事務局も大迷惑をしています。お互いに連絡を取り合って被害を防ぎましょう。

平成16年度 定期総会のお知らせ

日時 平成16年6月5日(土) PM3:00～5:00

場所 「プラザ アペア」

会費 懇親会費 3,000円

是非ご出席ください。

常任幹事を募集しています！

皆さんの中で、何か同窓会のお手伝いをして下さる方が居りましたら、是非、ご協力ください。常任幹事の仕事は、2ヶ月に1回位平日の夜に集まり、同窓会行事等の打合せを行ったり、また諸行事へ積極的に参加する事等です。同窓会の輪を広げる為にも皆様力を、お貸しください。連絡先は、同窓会事務局へ、電話、ファックス、ハガキ等でご一報ください。よろしく願います。
Tel 03-3732-4481 Fax 03-3732-4456



◆ 編集後記 ◆

冷夏の8月初旬、最初の編集委員会を開き、見て読んで楽しい内容をめざして、企画及び分担を決め、委員長は白田さんに続投をお願いして、原稿依頼、広告のお願い等の活動が始まりました。世界情勢の変化と混沌が続き、国内では景気回復や教育の重みが大きく問われる昨今、私達は様々な事柄で母校への協力と、会員相互の親密な交流が必要と考えています。この会報もその一助になれば良いと思い、教育に対する問題、近況、思い出、趣味等を掲載し、次号が待ち遠しい会報になれば、と努力をしました。発行に際し、投稿・広告等ご協力頂きました皆様にお礼申し上げます。(委員一同)

発行総務委員・運営委員(会報担当)

委員長 白田 佳彦	委員 佐々木 健
委員 遠藤 孝一	協力者 本田位公子
” 塩野 理二	” 志賀 由直
” 吉村 和重	事務局 米倉 美鈴
” 川邊 國造	